

YOUNG BLOOD

共につき進もう ～全国の仲間と明るい未来へ～

発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 沖畠 裕章 編集責任者：三浦 寛頭

第33回定期大会にて発言！

2023年6月12日（月）～13日（火）にかけ、都内にてJR連合「第33回定期大会」が4年ぶりにコロナ禍前と同等の形で開催されました。

青年・女性委員会も本大会に参画し、幹事会メンバーが会場係を務めたほか、青女組合員の代表発言を齊藤道子代議員（JR東海ユニオン）が元気よく行いました。また、恒例となっている大会宣言（案）の提案を沖畠裕章議長が行いました。

◆民主化闘争について

JR北労組にて、昨年13名の新入社員の加入を成し遂げ、今年度も組織拡大に向けて取り組んできた。一方で、青女としての準備不足も反省点としてあった。労働組合としての求心力を高めるとともに、関係単組とより連携を深め、より良い取り組みとしていきたい。

◆青女活動について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらない中においても創意工夫をしながら活動に取り組むことができた。青女役員研修会については、参加者の知悉度に差があることから事前課題を検討するなど、幹事会としても企画運営に携わっていきたい。

また、ユースラリーを北海道の地で開催し、大盛況にて終えることができた。JR連合への魅力を高めるべく、参加しやすさも考慮しながら次年度の開催に向けて検討していきたい。

青女世代に活躍した役員がその場限りとならないよう、基本組織と連携していく。

★執行部答弁★

ユースラリーは100人を超える参加者が北海道の地に集結し、開催に協力していただいた北海道地協に感謝申し上げます。運営側が楽しむことで参加者も楽しめることを忘れないでほしい。学んだことは単組に持ち帰って広めていただきたい。

<写真上：質疑をする齊藤代議員 写真下：大会宣言を読み上げる沖畠議長>



各種SNSを開設しています！

アクセスしてね♪

